戦犯釈放運動の実相

中立 悠 紀

本報告はサンフランシスコ条約発効後に日本国内で起ききた戦犯釈放署名運動を検討するために、一九五五年五月、六月に行われた愛の運動～戦争受刑者世話会等の組織的継続を含めた活動について取扱った。具体的には①運動に参加した組織の整備、②運動に関する経緯、運動の実際の模様について検討することを課題とした。

①においては運動に参加した愛の運動協議会、社会福祉協議会、戦争受刑者世話会等の組織の性格及び運動における役割を示した。

本報告では、戦後米ソ対立の要素として、日本の軍事組織の改組をめぐる米日間の交渉に着目した。

戦後日本における軍事組織の改組と米日対立

関口 哲 矢

本報告では、戦後米ソ対立の要素として、日本の軍事組織の改組をめぐる米日間の交渉に着目した。